



#未来をつくろう。 おだけ かい

10月27日の第50回衆議院議員総選挙で議席をいただき、国会議員として初めての任期がスタートしました。まだまだ若輩者ですが、県民の皆さまとのつながりを大切にしながら、多くの声を国政に届けられるよう活動してまいります。

国民民主党は衆院選で、単独で法案を提出できる議席数を獲得しました。この強みを生かし、減税や家計支援などの実現にこだわって、国会での議論を深めていきたいと考えています。喫緊の課題である能登半島地震・豪雨災害の復旧・復興をはじめ、手取りを増やす政策を実現するため、全力を尽くします。法務委員会と原子力問題調査特別委員会への所属が決まり、これらの場でも精力的に取り組んでいきます。

これからも、選挙戦で掲げた「#未来をつくろう。」をスローガンに、全力で働きます。皆さまのご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

活動カレンダー

11月2日

当選証書付与式

国会議員としての責任の重みをあらためて感じながら証書を受け取りました。



11月11日

国会に初登院

特別国会の召集を受け、国会議事堂に。気が引き締まる思いです。



11月22日

被災地視察

同期の鳩山紀一郎議員とともに能登半島地震と奥能登豪雨の被災地を視察。早期の復旧復興に向け、精一杯頑張ります。



12月7日

街頭演説

政治活動の原点としてこれからも続けます。手を振ってくれた皆さま、ありがとうございます！



12月12日

法務委員会で初質問

刑務所出所者らの社会復帰を支える保護の手当てや税制上の優遇措置を求めました。



国民民主党、前進 政策実現に向けて

国民民主党は11月11日、自民党との党首会談を実施。令和6年度の経済対策および補正予算に関して、①災害対策(能登半島地震、豪雨災害の復旧・復興と防災・減災対応)、②103万円の壁対策、③エネルギー対策の3点を要望しました。12月11日には自民・公明両党と「年収103万円の壁」の2025年からの引き上げ、ガソリン税の暫定税率廃止に向け、合意書を交わしました。



第50回衆議院議員総選挙 結果

国民民主党

議席4倍増を達成!

国民民主党は10月27日に投開票された衆議院議員選挙で28議席を獲得し、選挙前の7議席から4倍増を達成しました。また、比例代表では前回衆院選の259万票から2.4倍となる617万票を獲得しました。

議席数

4倍



比例票

2.4倍



みんなの手取りを増やす。 国民民主党の政策2024



減税

- 消費税を実質賃金が持続的にプラスになるまで一律5%に減税、インボイス廃止
- 所得税減税
基礎控除等を103万円→178万円に拡大※
年少扶養控除を復活



社会保険料の軽減

- 負担能力に応じた窓口負担
- 公費投入増による後期高齢者医療制度に関する現役世代の負担軽減



家計支援

- トリガー条項の凍結解除によるガソリン代負担軽減
- 再エネ賦課金の徴収停止による電気代負担軽減



子ども・子育て支援、若者支援

- 高校までの教育無償化
- 給食費と修学旅行費を全国一律無償化
- 所得制限撤廃
- 奨学金債務の負担軽減(教員等は全額免除)



その他

- 年収の壁対策
- 基礎年金の最低保障機能強化
- 就職氷河期対策

※1995年からの最低賃金上昇率1.73倍に基づく

